

省力化機械、顧客の独自仕様で

能研機械製作所は一品ものの省力化機械製作を手がける。当初は運動靴メーカー用の裁断機などの設計・製作が中心だった。「取引先が遠方であり、何度も足を運ぶ手間を省くためしっかりと作り込んだ」（青山高市社長）。そうして積み重ねた技術が基礎となり、材料供給装置から乾燥機、溶着機、染色洗浄機、測定治具まで、製品の幅が広がっていったという。

コピー商品をつくらないことを信条とし、製品は取引先の加工に合わせた独自仕様。「初めて手がけるも

ちょっと訪問



青山 社長

能研機械製作所

のばかりだが、できないからとあきらめず、なんとかなると挑戦してきた。それが自信につながった」（同）としている。営業は大半が口コミ。実際の作業の利便性を考慮して設計時にプラスチックを加えるほか、「独自の製品を提供した顧客の同業他社には、同じ製品を売らない」（同）。そうしたことで、自然に取引先との信頼関係も強まってきたという。

（東大阪）

▽社長 青山高市氏
▽所在地 大阪府大東市水野3の12の8、072・874・3333
▽資本金 1000万円
▽売上高 4000万円（06年6月期見込み）
▽設立 71年（昭和46）7月

4億5000万円を投じ

手した。同社では「職場環

境の改善」により、社員

展開
尾市
ニッ
イ・エ
ド（福
バイ
きシリ
事業
研（神
光学
化▽
中央
両の
元道
デシ
▽グ
市）
た面
サイ
阪市
クフ
メデ
燃料
処理
井市
ボデ
下回
化▽
テク
市中
報の
ト情

庁は
支援

（1日

た。そ

2月

83

に7

完了